



20.07.21

厚真・苫小牧

またたく間に、道央の蝶たちとの四日間が過ぎ、おなじみフィールドの千歳近辺に戻り、これまたおなじみ宿泊場所に22:30着。

真っ暗な中就寝。

やはり、疲れていたようで6:30起床。

この日は帰宅ということで、片づけを済ませ、8:30発。途中道の駅に寄り、目的地へ。



7/21厚真
10:00現地到着
車を止めようとする
フロントガラスを横切
る黄色い影
キマダラモドキ？が飛
んだ。



車から降りて見るとや
はり。しかも複数。
「こんなに発生早いん
だ～」と驚いた。
足元にジャノメチョウも
出現。

調査開始
コチャバネセセリの巣
を見ると、黒い点が...
もしかして、と見ると
やはり、頭殻だった。



7/21厚真

いつもの疎林脇斜面を
散策。
キマダラセセリ占有。
明るい斜面でキマモド。
しかし思ったより、飛ん
でいないな～。

車に戻り、昨年ギンイチ
モンジセセリがたくさん
いたのを思い出し、近く
のススキで探してみる。

あったあった、巣を開け
て中を見ると2齢？
巣を壊したので、すぐに
頭を左右に振り、修復し
始める。
秋が楽しみ。



7/21厚真

昼食後、永盛さんの報告からヘリグロチャバナセセリ幼虫がたくさんいたという草原方面に行ってみる。

尾根から谷に下ると湿り気のある草原。降りていくと、キマモド複数、サトキマダラヒカゲが飛び出した。

イネ科もたくさん生えていて、もしかしてここ、発生の中心？とも。

天気がさえないこともあり？期待のヘリチャは移動直前に一頭見たのみだった。



7/21 苦小牧

今回最後の調査で、ゴイシジミ観察に苦小牧へ。

ところが、到着直後、ものすごい雨が...

これまでずっと晴れてきたのに、最後に雨具か～。

雨の中、まだ道のついていないササ原を進む。

おっと目視でわかるほど、アブラムシがついている。どの葉裏にもコロニー。

「これはいる！」
その辺のササの中を歩くが出てこない。
ようやくホザキシモツケから一つ飛び出した。



何枚か撮影。
その中で面白かったのが右写真。
ゴイシは吸汁のため、葉表にとまり葉辺に歩き、クルリとひっくり返って葉裏に移動する。
(直接葉裏にということもあるが...)
今回、激しい雨を避ける様に、葉表にとまると急いで裏に移動した(様に感じた)。
その後濡れた葉に滑り飛んで行った(様に感じた)。



7/21 苦小牧

今年もゴイシが発生していた。良かった。

しかも秋口にはもっと増えるかも…。追加観察ができそうだ。

今回突然の激しい雨ということで、昨年新装備の「かぶる傘」を試してみた！

これは良い！
雨の日に両手が使え、顔に水がかからず、幼虫観察には最適だ。
風に弱そうだが、これからは強い味方になってくれそうだ！（笑）

雨の夜も頼もしそう！



新装備 かぶる傘

16:55 新千歳発で成田へ

